

集計結果（54人中 38人回収）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	4	1	3	-	・少人数なので、ホールのような部屋も広く使えていると思います。他の部屋は見学の際、コロナのため入ることができなかったのではありません。 ・運動ホールは広いが、教室は少しせまく感じます。 ・お庭がもう少し広ければいいと思います。 ・外遊びのお庭が狭いと思います。 ・外遊びのスペースがもう少し確保されているとより良いと思います。 ・室内の遊具等も充実していて子供も楽しんでいるので良いと思います。 ・外遊び場は少し狭いかなと思いますが、中にホールもあり活動スペースは多いと思います。 ・仕事のため見学に行かせてもらってないので分かりません。 （あゆみより） 敷地内に園庭スペースを広く取ることができていませんが、1階ホールや2階テラスを使い、子どもたちが元気に体を動かせる活動を行っています。今後は、地域の公園を活用しながら、外での活動を充実させていきたいと考えています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	0	0	14	-	・活動の現場を見る機会があまりなく、判断することが難しいのが正直な意見です。ただ、（現場を見る機会を作る、先生に積極的にお話を聞く等）親からのアプローチによって理解が深まることかと思しますので、園側に何か不足があるとは全く思いません。 ・面談の際には、その時の子育ての悩み等についてアドバイスしていただいており、障がいを持つ子への対応の参考になります。 ・今年度は見学等難しく、実際目にする機会はありませんでしたが、日々の連絡帳や先生方のお話をお伺いする中で、行き届いていることが感じられます。 ・誰がどのような専門的な知識や資格があるのかよく分からない点があります。 ・実際にどの方がどのように子供をみて下さっているのかわからないので、心配なことや分からないことを相談しても適切に対応していただけるので安心できます。 ・見学に行けてないので分かりません。 （あゆみより） 児童発達支援センターにおける専門性は、保育士もしくは児童指導員の配置をすることと定められており、クラス職員はどちらかの資格を保有しています。日々のお子さんへの支援につきましては、クラス職員みんなで共有しながら、個別支援計画をもとにお子さん一人一人の発達に合わせた関わりを行えるよう努めています。日ごろのお子さんへの関わりについて、分からないことや疑問に思うことがありましたらいつでも声をおかけください。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	30	2	0	6	-	・足のマークや進行方向の矢印等、個々のスペース以外にも分かりやすい工夫があったと思います。 ・本人に分かりやすく配慮されていると思いますが、絵で示すカードなど、本人に適しているかが少し分かりません。（うちの子に合っていないだけかもですが） ・コロナのため、すべての部屋を見学できませんでした。 ・コロナのこともあったためか、教室内に入ったのが初めて見学に行った時しかなく、あまり覚えていない。外から見る雰囲気では分からないため、コロナが落ち着いたら見てみたい。 ・支援センターに行くことは喜んでいますが、まだ本人との会話のキャッチボールが出来ないので本人に分かりやすさかの話が聞けません。 （あゆみより） 今年度は、コロナウィルス感染予防対策として、施設内への出入りを最小限に控えていただいておりますが、面談時など、お子さんに気づかれないように配慮しながら可能な範囲で活動の様子を見ていただくことができますので、いつでも声をおかけください。また、動画や写真などを撮影し、お子さんのあゆみでの様子を見ていただく機会もできる限り作っていかうと考えています。

環境・体制整備	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33	2	0	3	-	・設問2と同じ。 ・送迎の際見る限りでは、とてもきれいな環境だと思います。 ・雨天時には靴置き場や芝生の上も濡れていることがあります。土足で歩く所と座る所が同じになってしまうのが少し気になっています。(水たまりなどがあり、芝生の上を歩いていいと言って下さるのですが、通常時はそこは座って靴を履く場所にもなるので)。雨天時(大雨の時)は職員さんの入り口を使わせていただくとか、芝生が濡れないような屋根があればとても良いなと思いました。 ・子どもも喜んで行くようになって来たので楽しく過ごせているのだと思います。 ・明るく清潔感を感じます。 ・子どもが集中出来るようにしてくれているようです。 (あゆみより) 雨天時の園庭前通路へのご意見ありがとうございます。 令和3年度に園庭のテラス新設工事を計画しています。
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	35	2	0	1	-	・親の目にはわからないことがたくさん分析されていて、尚且つ素人にも分かりやすい説明がありました。また、「本人ができそうでできないこと」のラインが見極められていて、とても適切なスモールステップを提示して頂けているように感じられます。 ・面談の際の話の内容が全て納得のいくものだからです。 ・保護者のニーズにもう少し寄り添える話をする機会が充分かどうかは…。毎日色々大変なことはあるので。信頼感を早く持って頂けたいとは思っていますが…。 ・子どもの成長段階に合わせて支援計画が作成されているように思います。 ・子どものことを本当によく見て教えて下さっていると感じる。我が子のことから気がつかなかったことを気付かされる。 ・こちらの希望(集団生活ができるよう、話を聞くように)は伝えさせてもらっていますが、集団生活はまだできないようです。話は少し聞いてくれるようになりました。 (あゆみより) あゆみでは、お子さんが今できていることやがんばっていることを丁寧に確認し、お子さんの次の一歩につながる支援計画の作成に努めています。保護者の皆さまの思いも、面談や送迎時などにお伺いさせていただきたいと考えています。どんな小さなことでも構いませんので、あゆみでお話ししていただく。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	0	0	3	-	・具体的なやり方や手順が細かく丁寧、わかりやすく書かれていました。家でどんなサポートをしてあげたらいいか、どんなことができるか…と、闇雲に悩む必要がなくなり、助けられています。 ・「支援の手立て」を見ると、具体的な支援内容が設定されていると思います。 ・具体的な内容が親としても分かりやすく参考になる。 ・家族支援として子どもに対して良い対応が出来ているのかわかりません。 (あゆみより) 保護者の皆さんが愛情をもって日々お子さんに向き合っておられることは、送迎時のお話やお子さんの様子、連絡帳でのやり取りを通して強く伝わってきます。お子さんの成長にとって、保護者の皆さんの温かいまなざしが何よりも自信になります。お子さんへの関わりで困ったことがあった時、保護者の皆さん自身が迷いや不安を感じた時には、いつでも声をおかけください。お子さんにとって、保護者の皆さんにとって、その時にできる一番良い方法を一緒に考えていければと思います。
適切な支援の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	31	3	0	4	-	・設問2と同じ。連絡帳にそれがどんな風に進んでいるか、少し記載されていると嬉しいです。(できた、できない、やってみた、やる気が見えない等) ・家庭だけでは時間の余裕がなく、なかなか教えられないことまで先生方が教えてくださっています。 ・話を聞く限りでは沿った支援が行われていると思う。可能であれば日頃の様子も定期的に伺いたく思います。 ・保育園での集団活動が得意くないので、話を聞く、集団活動ができるようにと支援センターを使わせてもらっていますが、今の所まだ集団活動ができるようにはなっていないです。 (あゆみより) 連絡帳で日々の様子を簡単にお伝えさせていただいておりますが、今後はさらに支援計画に沿った様子のお伝えをしていければと考えております。支援計画の見直しにあたっての面談時には、ゆっくりとお時間を頂いてお子さんの様子や発達についてお話をさせていただいておりますが、それ以外にもいつでも面談の機会を作りますのでお気軽に声をおかけください。

適切な支援の提供	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	27	2	0	8	1	・毎日同じことをしているな…と感じることがあります。一方で、同じことを何度も行うことで習慣化、会得し、じっくりと進もうという意図もあるのか…?と眺めておりました。なので、どちらともいえません。 ・一日の遊びの目的など明確に説明を受けていないので。 ・先生の連絡帳からも色々な取り組みをしている工夫を感じます。 ・活動プログラムをどのようにしているのか知らないのではありません。 (あゆみより) 全体の活動内容が同じであっても、細かな設定についてはその日の集団に合わせて変更をし、活動プログラムが固定化しないよう各クラスで工夫をしています。あゆみでの遊びや活動の取り組みの内容や目的について、今後はしっかりと発信していければと考えています。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	18	3	5	10	2	・我が子は保育所と併園しているので他との交流があります。しかし、あゆみだけに通う子どもたちにそのような機会があるのかはわかりません。 ・保育園に週2回通っています。 ・今年は難しかったと思います。 ・週4日保育園に通っている中で活動する機会はありますが、あゆみで活動はしていないと思うので「いいえ」にしています。 ・保育所、幼稚園等との交流の話は聞いたことがないが、機会があれば感染対策をした上で交流を行ってほしいと思う。(コロナ収束後) ・保育園と支援センターと通う日が違うので活動する機会はあります。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	0	0	1	1	・都度わかりやすく詳しい説明を受けております。 ・入所手続きの際、丁寧な説明があり安心しました。 ・入園前の説明は聞きました。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	36	0	0	1	1	・都度わかりやすく詳しい説明を受けております。 ・ガイドラインがどれのことをさすのかよくわかりません。 ・まずは支援センターに慣れるようにしようとのことでしたのでまだ児童発達支援計画のねらいには達していません。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング*4等)が行われているか	21	5	3	8	1	・そういった名目で改めて機会が設けられているとは思いません。しかし、日々の先生方とのやり取りのなかで、少しずつ教えて頂ける部分が多いです。“毎月、勉強会の開催”などと言われれば、正直負担にもなりますし、その一度だけでは“今の状況に合った”サポートをいかにつまむことも難しいです。なので、少しずつ少しずつ、その都度教えて頂けることが十分なペアレントトレーニングになっていると感じております。 ・前回参加できませんでしたがお知らせの手紙をいただきました。 ・コロナの影響で参加はできませんでしたが、計画され案内をいただきました。 ・自分のところにはまだされていません。 ・具体的なトレーニングを受けたことはありませんが、日中の活動の様子は定期的に教えてもらっています。 ・まだうけていません。ただし、母親が高知市民大学で講義を受けどのようなトレーニングが理解している。 (あゆみより) 今年度も10月～11月にかけて子育て講座(ペアレントトレーニング)を開催しました。来年度も継続して企画していきますので、ぜひたくさんのご参加をお待ちしております。

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか (※ 複数回答者あり)	33	3	1	0	2	・送迎の際には、その日の子どもの様子等を必ずお知らせくださっています。 ・連絡帳で様子を知らせてくれていますが、職員の人と直接お話ができる時間があればいいと思います。 ・お迎えの時に、その日の出来事等、どの先生も丁寧に教えてくださり、また、こちらの様子も聞いていただきました。 ・まだ共通理解とまではいっていないのかもしれませんが。 ・課題に関する状況について(課題に対して今何をしているかなど)面談の時以外でも分かると家でも同じ時に取組めるのかなど…。 ・日頃から多くの子どもたちの対応で大変とは思いますが、子どもが今日何をして、何ができるようになり、何ができなかったか様子をより詳しく教えていただくと幸いです。 ・まだ支援センターに慣れるようにしているためなのか課題について話をしていません。 (あゆみより) 連絡帳や送迎時などに、日々の支援計画に沿ったお子さんの様子についてお伝えできるようにしていきたいと考えていますが、お伝えが十分でない時や、聞きたいことがある時には、保護者の皆さんからも遠慮なくいつでも声をおかけください。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	1	2	2	1	・定期的なアセスメントがあり、子どもの日々の様子をじっくり聞くことができました。また、その際にこちらのお話もたくさん聞いて頂き、助言も頂けております。 ・いつもアドバイスをいただいています。本当に助けられています。 ・2か月に1度の面談があり、安心しています。 ・来月にあります。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	7	5	13	2	・わかりません。しかし、コロナの関係で開催が見送られているのでしょうか…? ・今年から通い始めたのでわかりません。 ・コロナでまだそういったものに参加できていないが、今後あるようであれば参加したい。 ・今年度は難しかったと思います。 ・コロナ禍で現状保護者同士の関わりは難しいと思いますが、落ち着いた時は今後関わる場があると保護者として話ができと思っています。 ・まだそのような機会がないので、機会がありましたらよろしく願いいたします。 ・コロナが落ち着いたらどんどん参加し、他の保護者さんと話をし関わっていききたい。 ・まだありません。“父母の会”の存在も知りませんでした。 (あゆみより) 今年度はコロナウイルス感染予防対策のため、保護者の皆さんに集まっていたく機会を作れませんでした。来年度、開催できる状況になりましたら、保護者の皆さん同士、また職員と保護者の皆さんとが一緒にゆっくりとお話ができる機会を作っていきたいと考えています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	33	1	0	3	1	・問い合わせすると、全てがその日の内に解決します。また、それ以上にサポートが増えた面も見受けられました。企業として素晴らしいとさえ感じました。 ・相談後、すぐにアドバイスをいただけたし、「いつでもお話してください」の声かけがありました。 ・私たちからの相談や申し入れが先生方同士で行き渡っており、どの先生にも相談・申し入れしやすいと思います。 ・まだ相談したことがないので。相談するタイミングが分からない。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	3	0	2	-	・とても細やかな配慮がなされていると感じます。連絡帳の他に、先生からいくつか1日の報告を頂けたり、苦情の電話等も段階的な設定が設けられています。 ・話をして頂く際に、もう少し親の気持ちに共感的な部分や気持ちをくみ取ってくれれば良いのに、と思うことはありました。 ・支援センターにお迎えに行った時に一日の様子をくわしく伝えてもらいたい。

保護者への説明等	18	定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20	3	1	13	1	・未だその機会に出会っておりません。(入所間もないので) ・もう少し行事予定とかのお知らせがあればありがたいです。 ・ホームページの方は見る事がほぼ無いので。 ・見たことがない。 (あゆみより) 会報という形での発信は、現在のところできていません。来年度は、あゆみでの取り組みの内容や活動予定等についての発信に力を入れていきたいと考えています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	36	0	0	2	-	・他の子どもの顔が隠された写真を見せて頂いたり、HP掲載等の許可を必ず確認して頂けます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	31	2	0	5	-	・病気の種類等が詳しく書かれたハンドアウトが通園前に配布されました。また、避難訓練の報告を何度も受けております。 ・マニュアルの説明がなかったと思います。 ・利用頻度が少ないため、利用日以外の訓練は分かりません。 ・定期的に避難訓練を実施し、その状況を報告して下さるので安心して子どもを預けられています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	34	0	0	3	1	・設問20と同じ。 ・避難訓練の日は、子どもの様子の報告があります。 ・利用頻度が少ないため、利用日以外の訓練は分かりません。 ・週2日のみの通園なので訓練に参加しているか分からない。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	30	5	1	2	-	・保育所と併園ですが、保育所とはまた違う活動があり、楽しんでいるように見受けられます。機嫌を崩すことなく行き、ご機嫌で帰ってきます。 ・ムラがあります。 ・基本的には楽しいと思うが、保育園がいいと言う時もある。 ・泣くこともなく部屋に入っていきます。優しい先生が多いと思います。 ・とても楽しみにしています。 ・あゆみに行く日は「やったー!あひるさん! (とあゆみさん)」と喜んでます。〇〇さん(職員)大好きです。 ・入所当初は慣れるまでぐずっていましたが、思ったより早く慣れ、最近は行く足取りも軽いように見受けられます。 ・喜んで通っています。
	23	事業所の支援に満足しているか	34	3	0	1	-	・“させてあげたいけどできないこと”をたくさんして頂いていると思います。子どものチャンスを増やして頂いて有難いです。また、どんな質問にも答えて頂き、親の方も助けられています。 ・子どもがどのような活動をしているか、参観日のような形などで実際に見てみたいと思う。 ・お話ししやすい担当の先生で、親の不安に思っていること等も伝えやすいです。いつも感謝しています。ありがとうございます。 ・職員の方が全員親身に対応してくれているので、こちらも安心して預けられます。いつもありがとうございます。 ・先生達はとても優しく親切に接してくれていて本当に有難いです。幼稚園の先生とも連携をとってくれていて、あゆみに通えてよかったと思っています。ありがとうございます! ・有難いと思っています。 ・入所後、家でできることが増えていくように感じます。計画書も明確に目標が設定され、アセスメントでは一つ一つ子どもを見てくださっていることがよくわかります。今後とも期待し、子どもの成長がよりよく伸びていくよう自分たちも頑張ります。 ・大変満足しています。通所しだしてからの成長が著しいです。ありがとうございます。 ・いつもお世話になっております。最近は保育園でも、あゆみさんでしているようにルールを守ったり、できていることもあるようで成長を感じることもあります。先生のお話もよくするようになり、通所も楽しみにしているようです。 ・子どもに特に変化が見られないのでどちらも言えません。

*1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されています。

*4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。